

# 本移転

＜元の敷地に となりの市営  
住宅の敷地 を加えた＞中に  
**新しくなって  
戻ってきます!**

発行元

あいりん地域まちづくり会議

大阪市西成区事業調整グループ 06-6659-9792

**新**

西成労働福祉センター  
あいりん職安

現在の  
あいりん総合センター

あいりん地域まちづくり会議（本会議）  
町会や労働者支援団体など 36 人の委員で構成



市営住宅検討会議

第2市営住宅

第1

萩之茶屋小学校  
跡地に移転決定

大阪社会  
医療センター

駅前活性化検討会議

5つの分科会  
でも議論中

医療施設検討会議

公園検討会議

**労働施設検討会議**  
本移転後に追加する新しい  
役割と建物の規模を議論中

え～もどって  
来るんかい!!  
知らんかったあ

何度もそう書いてあん  
ねんけど



イメージ

【2018 年 1 月 15 日 更新版】

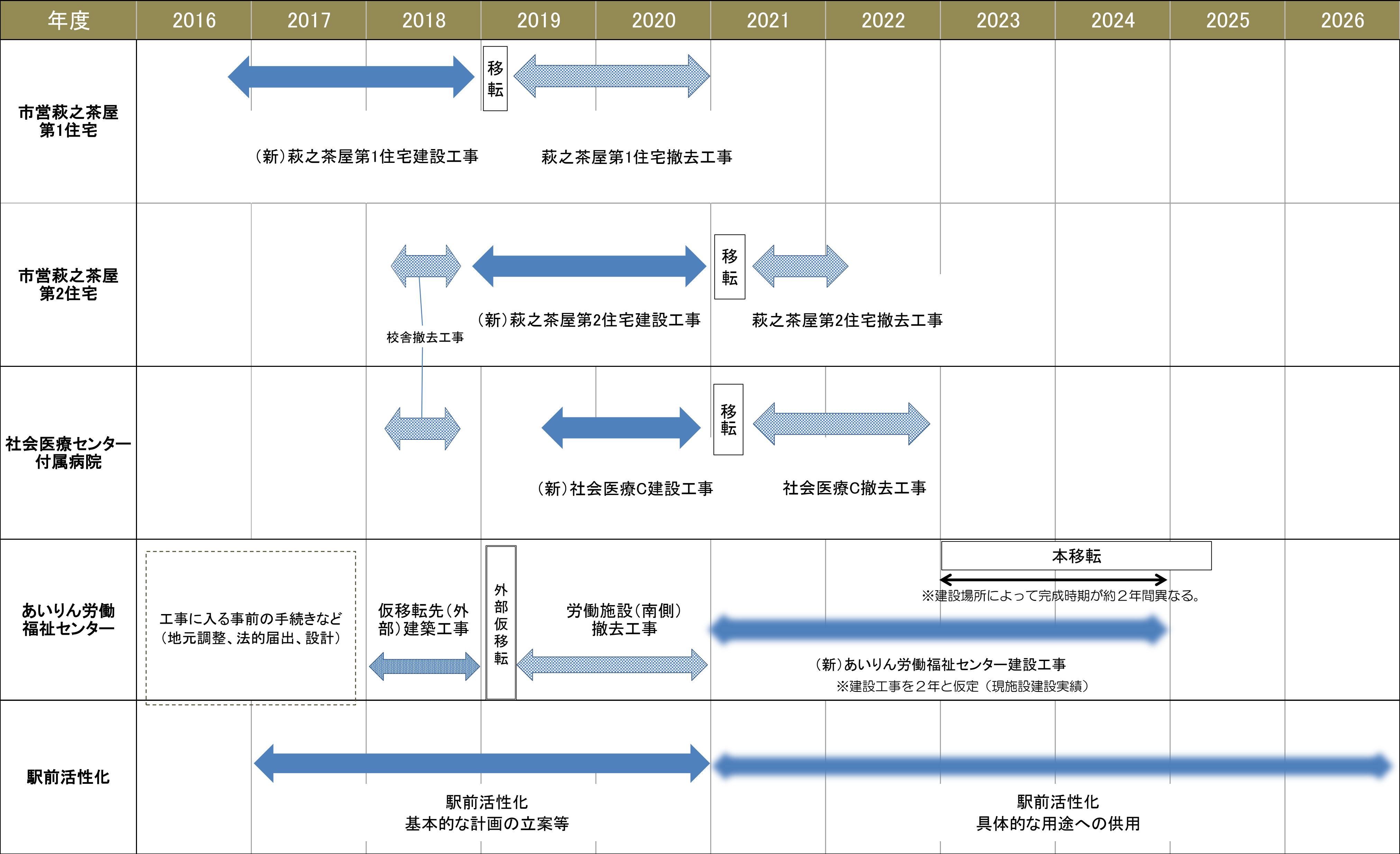
仮移転自体は  
決定し、細部を  
議論中

南海ガード下に **仮移転** 2019年から4～6年間

■工事のスケジュールイメージ

※想定スケジュールであり、決定事項では在りません。さまざまな要因によって変動します。

作成  
西成区役所事業調整担当  
(06)6659-9792



# 本移転に向けた機能検討の整理一覧

仮移転

実践的にトライアル

本設

新たな  
マッチングシステムの  
事業検証

- 求人の森(アナログ+デジタル)
- ハローワーク大型モニタ導入
- 若者等就労情報マッチング(補足)システムの実験
- 研修・職業訓練の場づくり

相談業務見える化

- ミニ会議室ブースの設置

社会情勢に応じた  
可変(柔軟)性担保  
(時間・空間の有効活用)

- 可動式パーティションの設置  
＜輪番→技能講習室へ＞

まちとの繋がり  
地域資源の活用  
(シェア型まちづくりへ)

- 既存シェルター活用と  
地域資源の充実・連携
- まちの将来イメージの共有
- 他部会連携調整を密に

既存センターの  
シンボル部分の保全

- 柔軟なデザイン  
仮のイメージ向上  
まちのイメージ創出
- 運営検討+トライアル

本設移転後の  
施設利活用検討  
(持続可能な仕組みづくり)

潜在的就労者対応

利用状況の想定  
全体数の把握

白手帳登録≠仕事数

職種・種類拡大へ

相対の規模・展望  
・見込の提示

特撮の展望整理  
(必要性等)

労働・福祉を繋ぐ仕組  
＜国・府・区(市)＞

利用者カードの普及  
と発展的活用+ICT等  
システムモデル検討

手帳取得にかかる  
周知の継続的な取組

地域資源の  
活用検討

駐車(乗込)機能

寄り場機能

トイレ・売店機能等

2施設供用 及び  
地域別空地検討

将来に対するまちのイメージ(ビジョン)

空間ボリューム検討・検証

(高架下空間+システム+地域資源活用)

騒音・振動対策

職場環境  
への配慮

災害対応施設(備蓄・水など)

若手チャレンジショップ

労働者も主体に

スタジオ  
他

- ・運営費の確保
- ・運営主体形成と持続性
- ・本体との関係も重要
- ・先進事例の研究

(労働者・事業者にとって)  
使い勝手の良い求人・求職  
システム

多様な相談機能の充実

多様な求職者ニーズに対応

センター機能のPR

地域の顔としての機能  
50年の歴史を遺す取組

空間・ボリューム  
現労働センター跡地+周辺